

# 今冬の北海道における需給ひっ迫時の対応について

前日18:00目途

## ①需給ひっ迫警報の発令(第一報)

- ・北本連系線を通じて他電力から電力融通を最大限に受けても、北海道電力の供給予備率が3%を下回る見通しとなった場合、政府から、北海道電力管内に対し、警報を発令。
- ・翌日行う可能性のある計画停電回避緊急調整プログラムについても併せて周知を行う。

※当日早朝や午前中に大型発電所の計画外停止が重なった場合等においては、急遽、警報を発令する場合がある。

当日8:00目途

## ②需給ひっ迫警報の発令(続報)

- ・当日8:00を目途に政府から発令。

※早朝に計画停電回避緊急プログラムを実施する場合は、8:00の警報の発令は行わない場合がある。また、必要に応じ、8:00以前に続報を発令する場合がある。なお、需給ひっ迫のおそれが解消されたと判断される場合には警報を解除する。

警報発令後も  
予備率が1%を  
下回る見通し  
である場合

## ③電力会社が計画停電緊急回避調整プログラムを実施

- ・北海道電力は、計画停電回避緊急調整プログラムを発動し、契約需要家に需要の抑制を要請。

## ④「緊急速報メール」発出

- ・政府から北海道電力管内の携帯電話利用者に「緊急速報メール」を発信し、電気の利用を極力控えることを要請。

※緊急速報メールは、早朝・深夜の時間帯等、需要抑制効果が見込めないと判断される場合には送信しない。

引き続きひっ迫  
が続く場合

## ⑤緊急時ネガワット入札の実施

- ・①～④の対応を行っても供給予備率が1%を下回る見通しとなる場合は、北海道電力は緊急時ネガワット入札を実施。

※北海道電力管内以外は、③及び⑤を除き同様の対応。

節電協力による停電回避

## 【参考】①需給ひっ迫警報本文(第一報イメージ)

1. 本日〇時〇分に北海道電力管内において、〇〇発電所〇号機(定格出力〇〇万kW)が●●のため停止いたしました。今後、●●の修理を行うこととしていますが復旧の見込みについては未定です。
2. この停止を受けて、明日(〇月〇日(〇))の北海道電力管内における〇:〇~〇:〇の電力需給は大変厳しく、具体的には、供給予備率が最低限必要とされる3%を下回り、〇.〇%となる見通しです。このため、北海道電力管内に対し「電力需給ひっ迫警報」を発令します。
3. 需要家の皆様におかれましては、停電を回避するため、明日(〇日)は、生産・営業活動の抑制や家電製品の使用抑制を含め最大限の節電をお願いいたします。また、自家用発電機を設置されている事業者の皆様におかれましては、明日は、自家用発電機の最大限の稼働をお願いいたします。計画停電回避緊急調整プログラムの契約者におかれましては、今後の需給状況によっては需要抑制をお願いする可能性がございますので需要抑制に向けた事前準備をお願いいたします。
4. 政府においては、引き続き、北海道電力管内における需給バランスを注視し、随時、需給ひっ迫警報の続報を含め情報提供を行ってまいります。大変な御不便・御迷惑をお掛けしますが、停電を回避するため、節電への御協力と御理解をいただきますようお願いいたします。